



2012-13年度高島会長テーマ

『原点復帰』
ロータリーのきずなとともに



原点復帰～ロータリーのきずなとともに

1月：ロータリー理解推進月間

歓迎 国際ロータリー第2660地区 高島凱夫ガバナー公式訪問

今日の歌♪

「奉仕の理想」
奉仕の理想に
集いし友よ
御国に捧げん
我等の業
望むは世界の
久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

交野RC・くずはRC合同例会

2013年1月23日(水) ひらかた仙亭
第1848回例会

今後の予定

1/26 (土)	・IM 「奉仕の心でつな ぐ平和の世界」 於：メセナ枚方 13:00～受付 13:30～開会 ・基調講演 講師 金美齡氏 16:30～懇親会
1/30 (水)	・卓話 源本将人会員 ・会員研修会 (入会3年未満 会員対象)
2/6 (水)	・卓話 「世界理解月間に 因んで」 藤原和彦委員長 ・定例理事会



和敬清寂
(和敬清寂とは、和は調和、敬は尊敬、清は清浄、寂は閑静を指す。これらは、我が道徳の根本である。)

（高島凱夫）

月	日	3分間スピーチ
1	30	栗津 会員
2	6	山本(正)会員
	13	平尾会員
	20	今中 会員
	27	林(宏)会員

第1848回 例会プログラム

- 12:30 開会点鐘 くずはRC 高島会長
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- お客様紹介 くずはRC 西田親睦委員長
-お食事・歓談-
- 出席状況報告
くずはRC 小西出席委員
交 野RC 端野出席委員長
- 会長の時間 くずはRC 高島会長
- 卓話「ガバナー公式訪問所感」
国際ロータリー第2660地区ガバナー 高島凱夫様
- 記念品贈呈 交 野RC 小菓会長
- 閉会の挨拶 くずはRC 原田副会長
- 13:30 閉会の点鐘 くずはRC 高島会長
- 記念写真撮影

1月16日例会

<会長の時間>

来週例会はひらかた仙亭において交野ロータリークラブと合同にてガバナー公式訪問による会合となります。場所を間違わない様よろしく出席のほどお願いいたします。

さる読書によった一言に興味を感じましたので参考までに申し述べます。

「希望」

あなたは、今、自分がしている仕事にやりがいを感じていますか。

「希望学」というユニークな学問を提唱する玄田有史教授(東京大学社会学研究所)は「仕事のやりがい」に関する面白い調査結果を発表しています。

それによると、子ども時代に「将来なりたい職業」という希望をもっていた人のほうが(たとえ希望の職業に就けなくても)、希望を持っていない人より、現在の仕事にやりがいを感じるそうです。子どもの頃の希望は(達成できなかったとしても)努力や向上のきっかけになるのかもしれない。希望の職種は、大人になるにつれて変わる人もいます。この「変化」と「やりがい」の関係も調査されています。それによれば、希望の職種が変わった人の方が、変えずにいた人よりも、現在の仕事にやりがいを感じるそうです。玄田教授は希望の調査や修正がやりがいにつながると指摘しています。柔軟な人の方が、やりがいを感じやすいのかもしれない。

あなたは子どものころ、どんな仕事をしたいと思っていましたか。今その仕事をしていますか。たとえ希望の職業に就けなかったとしても、今の仕事の中に希望があります。その柔軟性がやりがいを生み出します。



☆「私のきずな」

第19回

初木 賢司 会員

初木家の二男(長男は生後間もなく死去)として誕生した私は、未熟児で母乳の出ない母親と祖母に、その当時では貴重な粉ミルクを与えられ育てられたそうです。過保護で一人っ子……。典型的な内向的の人生を送るはずだった？。ところが、中学2年生の時に親戚のお兄さんにスキーを教えられた事がきっかけとなり、高校1年生の正月休みに長野県の戸狩スキー場へ。宿泊の予約が確認されず、お情けで家族の居間での宿泊となり、そのまま家族同然のお付き合いの始まりとなり人情を感じる学生時代を過ごし、現在まで45年。

二十歳の時ゼネコンに就職し、仕事の勉強、お施主様とのやり取り、上司との付き合い方など、社会人としての様々な試練を与えて頂き、37歳にして家業を承継。

地元に戻ってからは、仕事以外にPTA、自治会、神社、お寺、に加え商工会議所、交通安全協会、納税協会等地域の役職を受け、亡くなられた中川定雄氏の紹介で、くずはRCへ入会。

昨年還暦を迎え、改めて自分の人生を振り返ってみると、私のきずなは人との出会いによって支えられて来たように感じます。今年も、スキー仲間、学生時代の友達、ゼネコン時代の友人、地元での友人等数多くの年賀状が届きこの文章を書きながら思い出の絆を楽しんでいます。

最後に、家族のきずなが在るからこそ、人のきずなも生まれてくるものだと思いますので、今年の正月に写したた、家族の写真を掲載いたしまして、「私のきずな」・・・【人】を終わります。



自己紹介 森川正敏会員



私は、昨年7月に高島会長のご紹介で入会させて頂くことになりました。今回、機会を得ましたので簡単ではありますが自己紹介をさせて頂きます。

私は、昭和22年(1947年)7月に京都・伏見で生を得ました。祖父は宮大工の職人、父は島津製作所に勤務しておりました。在職中に技能オリンピックの京都代表に選出され、出場部門で全国5位に入賞するほどの技術を持つ職人でした。その腕を見込まれ先輩に誘われ独立をしました。しかし職人氣質の父は、取引先の不渡りにより倒産に至り、私が小学校1年の時に一家で伏見から大阪に転居する事になりました。

祖父・父と職人家系だった影響か、私も大学で機械工学を専攻致しました。卒業後、昭和45年ゴム製造会社の技術部に入社しましたが、昭和49年にその会社が倒産。その後転職した3つの会社が倒産。計4回の会社の倒産を経験しました。

その最後に倒産した会社で、技術屋の営業部長として仕事をしていました。他社からの誘いも有ったのですが、勤務していた全従業員のことを考え、意を決し、平成5年2月に全員を連れて、高槻でエムケイ産業を創業しました。様々な困難なことも有りましたが、当時50名弱の従業員も現在120名になりました。

新社屋の建設に伴い、平成21年9月に高槻から枚方に移転しました。そしてこの2月に創立20周年を迎えることとなります。当社は、工業用ゴム・スポンジ製品の加工及び販売をしております。スポンジの持つ特性(吸音・断熱・クッション性・シール性等)を生かした提案型営業と今までに培ってきた技術力を基礎に、社会に製品を届けている会社です。

先に述べました様に、私の人生の中で様々な事が有りましたが、色々な方のお陰で現在が有ると思っております。

今、こうしてロータリークラブのメンバーとして参加させて頂いていく事に【幸せ】を感じています。今後も、ご指導の程、宜しくお願い致します。

入会記念日・誕生日おめでとうございます！



1月入会祝・1月誕生日祝 中野保博会員 12月誕生日祝 岩本昌治会員



ニコニコ箱	合計	¥15,000	累計	¥837,475
-------	----	---------	----	----------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

- * 明けましておめでとうございます。入会記念、お誕生日祝を頂きありがとうございます 中野保博
- * 誕生日祝いを頂いた喜びに 宮田 明

第1847回例会出席報告(1月16日)

総会員数	出席者	出席率
54名	35名	68.63%
第1844回 例会補正後 出席率 83.33%		
メーク 10名	欠席 9名	除外 1名

○本日の配布物

- ①1月23日週報
- ②高島凱夫ガバナープロフィール
- ③2020年東京オリンピック・パラリンピック招致活動用リーフレット及びピンバッジ

○地区行事等出席報告

- 1/19 広報委員長会議 木崎、稲田(義)
- 1/22 第4回地区社会奉仕委員会 初木

○地区行事等出席予定

- 1/24 FVP 補助金管理セミナー 打合せ 初木
- 2/12 FVP 補助金管理セミナー 打合せ 初木
- 2/19 第3回 IM3 組幹事会
- 2/23 FVP 補助金管理セミナー
- 2/24 米山修了生歓送会
- 3/9 職業奉仕正副委員長会議 中村

12-13年度 地区国際奉仕委員会 ニュースレター 第5号(1月号)

News 1. マッチング・グラントの進捗状況

地区で承認11案件
(10件はTRFより承認、11月中旬に申請の1件が未承認)

News 2. FVP(未来の夢計画)

いよいよ補助金の申請開始。当委員会は、従来通り人道的奉仕国外プロジェクトの申請書の審査とアドバイスを行います。この新しい制度を利用して、今までに出来なかったようなプロジェクトを成し遂げていきましょう。

News 3. リスボン国際大会

当地区から50~70名ほどの参加者予定。ご参加予定の方は早めのご登録をお勧めします。田中作次RI会長は、日本から3000名以上の出席者を希望。当地区から100名以上の出席をお願いしたい。

News 4. 世界協同奉仕基金

(旧世界社会奉仕=WCS基金)

今からでも遅くありませんので、是非クラブ独自の国際社会奉仕事業をご検討下さい。ご承知のように、今年度もICS国際社会奉仕(旧WCS世界社会奉仕)事業を行われなかったクラブに対してロータリー年度末に基金への御協力(人頭金5千円×会員数)をお願いする予定。尚、この基金は国際社会奉仕事業の規模や援助金額の多寡を問うものではなく、RC5大奉仕事業の一つである国際奉仕において、各クラブが当該年度に人道的国際奉仕を実施されたかどうか問われるものです。国内他クラブや海外の姉妹クラブ、友好クラブと協同行われたどんな小さな奉仕事業でも、それが人道的であればICS国際社会奉仕事業をされたこととなります。

尚、来年度よりFVPに於ける各種補助金を活用される場合は計画・実行・検証が強く要請されるため、クラブに於ける国際奉仕委員会の年度構成に工夫を凝らしていただく必要が生じるかも知れません。副委員長→委員長→委員と3年間に渡りお努めいただくことも一案かも知れませんので、各クラブで効果的方法をお考え頂くようお願いいたします。



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
会長 高島叔孝
広報委員長 原 正和

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
電話 072-855-5125
FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/